

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2018.11 >

BULLETIN

2018年7月～2019年6月



国際会長	Moon Sang Bong「私たちは変えられる／挑戦への勇氣」(韓国)
アジア会長	田中博之「アクション／誇りと喜びを持って」(東日本区)
東日本区理事	宮内友弥「為せば、成る／ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」(東京武蔵野多摩)
関東東部部長	衣笠輝夫「良いものを見つけ、つなげて、よくなる」(埼玉)
クラブ会長	佐野 守「希望を持って前進」(グリーン)

会 長 佐野 守  
副 会 長 西澤 紘一  
々 浅見 隆夫  
書 記 布上征一郎  
会 計 柿沼 敬喜  
副 会 計 浅見 隆夫  
担当 主 事 木村 卓司

### 11月 アドベント

あなたの耳をわたしに傾け、急いでわたしを救い出してください。

(詩編31:3)

< 私たちが犯してしまう罪を赦してくださろうとイエスさまを

送ってくださるクリスマスが早く来ますように >

### 2018年11月 第一例会

日時: 2018年11月21日(水) 18:30～20:30

場所: 東陽町センター 1階 YMCAホール

江東区東陽 2-2-201 TEL03-3615-5565

受付: 古平君 / 司会: 高谷君

開会点鐘 佐野会長  
ワイズソング・ワイズの信条 全 員  
聖句・お祈り 古平君  
ゲスト、ビジター紹介 佐野会長  
食 事 (一言添えてニコニコ献金)

ゲスト・スピーチ 紹介 西澤君  
長谷川博彰氏 (創慧研究所 代表)  
演題「スキルで採用、文化で退職」

各委員会報告 事業委員長  
YMCA 情報 木村君  
Happy Birthday (11月は該当者おりません)  
ニコニコ発表 浅見君  
閉会点鐘 佐野会長

【例会出席率】 在籍: 18名 メーキャップ 2名

出席率 13/18 72%

出席: 10月 計17名

(メン13名、メネット1名、ビジター4名)

【ニコニコ】 10月例会 15,000円

### 地球とプラスチックのどちらが大切か?



それは、単純な質問です:「地球とプラスチック(ビニール)のどちらが大切か?」2018年5月にナショナル・ジオグラフィックス誌6月号の表紙で、氷山として描かれたビニール袋によって明らかにされて以来、それはプラスチック(ビニール)汚染を取り巻く問題の大きさとそれが及ぼす範囲と深刻さを不快になるほど明瞭に伝えることに

よって、多くの人々をその場に立ち尽くさせることになりました。この物議をかもし表紙絵関連記事は、一度しか用いられないプラスチック(ビニール)製品が広く使用されている現状と、それが環境に与える悪影響を減らす意識高揚を目的とする複数年のキャンペーンの始まりとなりました。

ワイズメンズクラブ国際協会は、環境保護とプラスチック(ビニール)問題解決の為に世界規模のキャンペーンに真剣に取り組もうとしています。

1. プラスチック製ストローの使用を止めましょう・・・  
・・・そして繰り返し使えるストローを使用しましょう
2. 繰り返し使える買い物袋を持参しましょう
3. プラスチック製飲料ボトルをなくしましょう
4. プラスチック製ではなくガラス製容器に昼食を詰めよう
5. スナックや食べ物の過剰な包装を止めましょう
6. プラスチック製のフォーク、スプーン、ナイフの使用を止めましょう
7. できる限りプラスチック製容器ではなく段ボール製容器を選びましょう。

< YMIワールド 2018-19 No.1 18pより抜粋 >

＜2018年10月 第一例会報告＞

日時:2018年10月17日(水) 18:30~20:30

場所:東京YMCA東陽町センター YMホール

出席:青木・浅見(ク)・浅見(隆)・柿沼・木村・古平  
佐野・西澤・布上(征)・樋口・森川

塩入特メネット 布上(信)メネット 13名

ゲスト:(スピーカー)青木勝彦氏・大内多喜男氏

林繁一氏 ビジター:金丸満雄(ひがしクラブ)



今月のゲスト  
スピーカーは  
樋口メン紹介  
で映画評論家、  
青木勝彦氏を  
お招きしお話を  
伺った。

青木氏の著書、276 ページの上製本「私の追憶の名画」を講演資料のベースとして古き良き名画の数々、名場面をスクリーンに写しながら判りやすく見どころを説明された。配布していただいたメモではご自身が勤務されていた会社を退職直後に受けられた映画検定試験に合格されたこと、中学生時代から「キネマ旬報」を読み、映画に魅せられた環境と経過、著書の刊行、等々を話され、その著書の中から「テーマ」に沿った「名画」を選び、具体的に解説されてゆく。

・日本での映画興行として興収は 17 年度で 2285 億円、意外と小さい業界である。

・最高興収、09年公開3D映画「アバター」20億ドル以上。

・日本映画では01年「千と千尋の神隠し」304億円。

・俳優の稼ぎ、ハリソンフォード 27本、33億7000万ドル。

・映画での「<sup>さば</sup>捌き」の難しさ。日本ヤクザ映画の見事さ。

洋画では「シェーン」の静かなラストシーンの真相。

・「第三の男」「ローマの休日」「大いなる西部」「望郷」

「東京物語」「張込み」「仁義なき戦い」・・・数々の名画

とその場面の監督の伝えたい意思のようなものの解説。

我々高齢者、映画好きの者としては画面を見ているだけでも懐かしさで一杯、さらにその場면을解説されると、そう

だったの、へ〜と感心するばかり。あつという間の一時間でした。

青木さんをもっと他のクラブにもご紹介し、卓話をされてはどうか、と思った次第。例会は右記の第二例会項目に沿って報告と討議が行われた。



本日のニコニコは 15000 円。

(布上 記)

＜2018年10月 第二例会報告＞

日時:2018年10月10日(水) 18:30~20:00

場所:千代田区和泉橋区民館4階

出席:青木・浅見(ク)・浅見(隆)・柿沼・木村・佐野  
布上(征)・樋口・森川・布上(信)メネット 10名

配布資料 理事通信 NO.4 2018-10月号

宮内友弥理事 アジア大会特集

報告・連絡事項

① 9月23日(日)第32回 チャリティーラン

(10月ブリテン掲載:森川)

東陽町コミュニティーに支援金(10,000円)

当日 グリーン役目 場内警備・荷物預かり 6名参加  
(荷物預かりの役目、次回は再検討を評価会で申し入れ)

② 9月29日(土)関東東部部会

日本バプテスト教会(浦和) 5000円

\*参加者 青木・浅見 T・浅見 K・柿沼・佐野

布上 S 6名 (10月ブリテン掲載 佐野)

③ 10月6日(日)第22回ワイズメネットのつどい

郡山キリスト福音教会参加者:青木・布上 2名

(11月ブリテン掲載:布上 信)

\*メネット会計はすべて従来通りとする。

区のメネット会献金、バザー収益管理などなど。

クラブ会計とは別に管理。

審議・協議事項

①第78回神田川関連 最終調整

乗船者配船・各自役目など 目黒実行委員長

小雨対応の件・弁当の確認・打ち上げ会の件など調整

(打ち上げは くらかい 4000-予約 青木メン)

② 他、乗船会イベントの状況

目黒委員長/柿沼委員

・グランチャ東雲船の会、昌平小学校など

目黒、柿沼、森川メンなどが対応

・最低経費をクラブから支援必要、検討する

③例会卓話・行事 予定

10月17日(水) 例会 青木 勝彦 氏 (樋口メン紹介)

「映画に魅せられて・私の追憶の名画」

青木氏著書をベースに講演

11月21日(水) 例会 (西澤メン紹介)

(資) 創慧研究所 代表 長谷川 博彰 氏

「スキルで採用、文化で退職」(仮題)

12月19日(水) クリスマス例会

【銀座ライオン(本店)で開催・西本メン予約】

2019年 1月23日(水)

新年例会【歳前 大新:すき焼き鍋 5000-決定】

プログラム委員予約

2019年 在京ワイズ合同新年会

2019年1月5日(土)12:30-15:30

京王プラザホテル八王子 JR八王子駅北口

会費:5000円

## 第22回東日本区ワイズメネットのつどい

～第3回被災地を訪ねて～



2018年10月6日(土)11:00～17:00、ワイズメネットのつどいは郡山キリスト福音教会で行われ猪苗代湖周辺のプチ旅行も楽しみました。

朝から汗ばむくらいの日となりました。行きの新幹線では不測の事態で皆様の到着が相当に遅れ、予定の一部は変更となりましたが、会はスムーズに進められました。

会は、富士山部渡邊実帆さん(沼津)の司会で始まり、メネット委員長井上優子さん(もりおか)の挨拶、宮内友弥東日本区理事からの祝辞と続き、委員会報告、会食の後、木田恵嗣牧師(郡山キリスト福音教会)の貴重な講演を拝聴させていただきました。木田牧師からは「福島で生きていく」と題して、福島第一、第二原発の重大事故による放射能汚染によって健康被害の危険にさらされている子供やその家族の健康を守り、ケアし、希望を持ってもらう活動を継続している現状と、今後の活動についてお話をいただきました。

今年度の事業計画の中の国内プロジェクトに 2019年7月アジア太平洋地域大会(仙台)で飾る平和七夕のための「折鶴」作成が新たに加わりアピールされました。

プチ旅行の猪苗代湖へはバスで行き、愛らしい白鳥の遊覧船からは会津磐梯山が晴天のなか立派に聳え、感動しました。お土産も買い、郡山駅へ。旅行のアレンジはすべて加藤さん(仙台青葉城)にお世話になりました。お陰様で皆様、スムーズに帰られ、委員の皆様方にも感謝申し上げます。参加者は43名でした。

グリーン参加は青木方枝メン、布上信子メネット2名です。  
(布上信子 記)

\*\*\*\*\*

～～ゲストスピーカープロフィール～～

**長谷川 博彰 氏** (資) 創慧研究所代表  
演題「スキルで採用、文化で退職」(仮題)  
インテリジェンスマイニングの創始者で、文章から書いた人の性格まで分析する面白い方法です。

- ★国立大学法人 静岡大学・情報基盤センター客員教授
- ★一般社団法人 PL 研究学会 理事・副会長
- ★特定非営利活動法人  
日本テクニカルデザイナーズ協会 代表理事
- ★一般社団法人 PL 検定協会 理事
- ☆東京商工会議所・新宿支部会員
- ☆東京中小企業家同友会・板橋支部会員
- ☆東京都いたばし倫理法人会倫理経営理念構築委員長

## 第78回神田川船の会 催行



2018年10月13日(土)第78回神田川船の会が催行された。今回の船は3艘、浅草橋:三浦屋さんの前から出航。午前便、午後便共に定員の80%乗船者で運行した。



(出航前に目黒実行委員長よりご案内とご注意)

コースは浅草橋(神田川)～後樂園～日本橋(日本橋川)～永代橋(隅田川)～東京港(晴海運河・隅田川派川)～永代橋(隅田川)～両国橋～浅草橋:三浦屋という2時間半のクルーズ。東京港の周辺をたっぷり見学していただく新コースを運航した。豊洲新市場、オリンピック選手村、新豊洲界隈の新しい施設、2020年に向かって変貌してゆく東京港は今後も十分に楽しめるクルーズコースとなっている。

元祖:神田川クルーズの我々としては、近年、日本橋から平日、休日を問わず毎日、数社の運航会社が数便のクルーズ船を運航して大盛況となっている現状を見て、本音で喜ばしい事と考えている。江戸・東京の川や河岸の歴史、変わりゆく東京港、オリンピック・パラリンピックを迎える湾岸地域の変貌、それらを楽しみながら学べる意義のある事業を40年前に立ち上げ、1～2艘の釣船からスタートして、年2回ではあるがコツコツと続けてきた我々グリーンクラブのメンバーは「誇り」を持って取り組んでいる。

願わくばワイズメンの皆様にもっと多くご参加いただけるとうれしいと思ひ、募集方法を再検討している次第。2019年秋10月は80回記念になります。(布上 記)



<レコードの紹介 樋口順英>

## 第2回「バーンスタイン指揮：新世界」



～バーンスタイン生誕  
100年を記念して～  
ドヴォルザーク作曲  
交響曲第9番ホ短調 作  
品95「新世界より」  
レナード・バーンスタ  
イン指揮  
ニューヨーク・フィルハ  
ーモニー管弦楽団  
(1962年4月録音)

バーンスタイン生誕100年を記念して、彼のベストレコードを紹介します。

高校時代ワルターの「田園」と同じぐらい聴きまくったのがバーンスタインの「新世界より」でした。第二楽章の「家路」は今でも夕焼け小焼けの「下校」を連想させます。その他の楽章もメロディー良しリズム良し、いろいろな楽器が活躍しこんな元気になる曲はありませんでした。ということで成績の優れなかった高校生活をどれだけ精神的に支えてくれたか、只々感謝の1枚です。

曲はドヴォルザークがNYの音楽院長に赴任した翌年1893年、52歳の時の作品です。黒人の歌がボヘミア音楽と共通点が多いことを発見し、その魅力あるメロディーと躍動感溢れるリズムを各楽章に取り入れました。そして新大陸アメリカから故郷にあてたメッセージという意味で‘From The New World’と名付けました。初演したのはNYフィル。大成功だったようです。

バーンスタインは、メリハリの効いた子気味のいい演奏ですが、曲の最初と最後を極端にゆったりと指揮しているのが特徴です。第一楽章の冒頭が非常にゆっくり、第四楽章の最後の余韻が長く消え入るように終わります。これは、慣れないアメリカでこの立派な作品を創ったドヴォルザークへの畏敬の念が込められているのかもしれませんが、雄大なスケールになっています。

のちに1977年ごろNYに住む機会があり、NYフィルの定期公演で、生(なま)バーンスタインを「見ました」。指揮台の上で表情豊かに飛び跳ねる姿を目の前にして感激してしまいました。世界の人々の心を掴むすばらしいシューマン(第2番)でした。



ベストレコードをもう1枚、「星条旗よ永遠なれ～マーチ名曲集」もお勧めです。往年のNYフィルの生き生きした様子が伝わってきます。

(樋口順英 記)

## ▼「第35回オール東京YMCA・近隣YMCA

会員ソフトボール大会」

10月8日に開催しました。各部のリーダー、幼稚園児の保護者、専門学校の学生や留学生、職員ほか、近隣のYMCAや賛助会企業から12チーム275名がスポーツを通じて交流を深めました。

## ▼ 西日本豪雨災害のボランティア報告会

10月17日に東京YMCA本部会議室で開催し、約40名が参加しました。広島YMCAは安芸区のボランティアセンターと協力して支援活動を行っているが、東京YMCAから9月10日～14日に派遣されたスタッフ2名と9月24日～28日に派遣されたスタッフ2名から、いまだに困難な状況にある現地の様子や、家屋の泥だしなどの作業の実際、ワークを通して感じたことなどが報告されました。



## ▼ バザー、秋まつり各センター等で開催

- ・西東京コミュニティーセンター「YMCA 秋まつり」  
11月4日(日) 12:00～16:00
- ・港区芝浦アイランド交流プラザ「あいぷらまつり」  
11月4日(日) 11:30～15:00
- ・江東YMCA「バザー つながる・絆・いつまでも」  
11月11日(日) 10:00～14:30
- ・高等学院「ミニ・オータムフェスタ」(早稲田奉仕園)  
11月17日(土) 11:00～15:00
- ・東陽町センター「クリスマス オープンハウス」  
12月23日(日・祝) 10:00～16:00

※山手センターは会館改修工事のため、今年度はバザーを実施いたしません。

## ▼ 今後の主な行事日程

- ・YMCAキャンプ100年記念シンポジウム  
11月17日～18日(山中湖センター)
- ・第20回日本YMCA大会 11月23日～25日  
(日本YMCA同盟東山荘)
- ・西日本豪雨災害復興支援チャリティーゴルフ  
12月5日  
(レイクウッド総成カントリークラブ)

(担当主事 木村卓司 記)